

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2025年1月1日 256号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護

2024年もレダでは多くのプロジェクトをたゆみなく推進しました。皆様の篤いご支援に深く感謝いたします。



●第4次レダプロジェクト体験プログラム。2024年2月～3月



●第3次レダプロジェクト体験プログラム。2024年1月～2月



●第11回パクー稚魚放流式を実行。6月5日



●米国発レダツアーの皆さんと。8月11日



●大豊作のアセロラ果実を収穫。10月17日



●韓総裁がジャルジン来訪：レダのスタッフを招待。7月8日



●レダのスタッフが総出でソン氏一行を歓迎。2024年6月29日

明けましておめでとうございます



昨年は皆様のご支援・ご協力、真にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

レダ開拓は、25年の歳月が過ぎ、26年目に入っています。長きにわたる

先輩諸兄の皆様の血と汗と涙の精誠が積み重なり、それが若き世代へと引き継がれ、新たな道が開かれんとする時を迎えました。何といたっても、昨年は創設者をパンタナール・ジャルジンにお迎えし、決意を新たにする時を持ち大きな力を得ました。

新しい年二〇二五年！天と地がかつてなく近く交わらんとする「時」を迎えました。あのパンタナール・レダの源流的聖地のごとく、天も地も一つになり、そこに足を踏み入れたるもの、心の底から湧き上がる感動と共に、創造主の愛を実感するひと時、そこがまさしく私たち一人一人の故郷であると感ずるのです。創造の初めの原点に返ってきたのだと。そこから新たな家庭が誕生し、村となり、町となり、国となっていく。そして世界は永遠の平和へとつながっていく、そのような大きな一歩を踏み出す時を迎えたのだと。

激動し混迷するこの世界と地球ではありますが、今新しい時代が始まろうとしています。パンタナール・レダの地に新たな希望の太陽が昇る時、人々の心に愛の光がともるでしょう。

新しい年、皆様のご家庭に愛が満ち、希望が溢れますように祈願申し上げます。本年もよろしくご支援・ご協力お願いいたします。

二〇二五年元旦

一般社団法人 南北米福地開発協会

代表理事 中田欣宏



●最も大切な母魚の候補を慎重に吟味します。12月5日



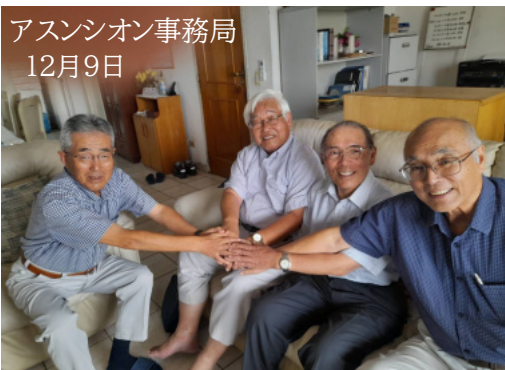
●養殖池でパクーの人工孵化用の親魚を探し出します。12月5日



●日本からレダを訪れた高橋氏(青ポロシャツ)を囲んで楽しく語り合いました。11月26日



●レダ産パイナップル第1号を収穫。12月7日



●岩澤園長、佐野氏、高橋氏、中井氏。



●カナン牧場を訪れた高橋氏。



●島田家を訪問した大元氏(奥)と高橋氏。11月23日

アスンシオン事務局
12月9日

◆二つ目の課題は後方支援のサポーターが不足し始めていることです。このプロジェクトが始まったのも約25年前。当時は働きがりの先輩の方々が、日本やアメリカから支えてくれました。しかし現在支えて下さっている会員の皆様も時間の流れと共に大きな支援は難しくなってきました。そこでレダも自立経済に

レダに差し迫る危機
レダ開拓26年目を歩んでいますが、読者の皆様からみてレダの開拓は順調に見えていきますか？ レダを外から見てみると、パンタナールの大自然は美しく、発展途上の国パラグアイにおいて今に至るまで継続して歩んできた実績にばかり目がいき、差し迫る危機に気づかないかもしれません。そこで、レダ現地から見ると、レダの問題と課題について記したいと思います。

◆一つ目は、人材不足です。詳しく述べると、数ヶ月から1年の単位で歩む人は定期的に来るようになりましたが、長期滞在者、並びに移住者がレダには不足しています。理想村、モデル地を作っていくためにもレダは今、貴方を必要としているのです！

※レダに滞在して3ヶ月半の私から見た視点ですので、見落しや他の重要問題があるかもしれません。ご了承ください。
(チャパボラ6期生 加藤)

◆二つ目は、二つ目の問題と関連しているのですが、設備や機械の老朽化です。例をあげると、絶え間なく修理が必要な浄水施設(よく水漏れが生じます)、購入してから20年以上も使用している車(日産パトロール)。もちろん何回も修理しています。ボートの船外機も現在使用できるのは1台のみ。一つ一つの機械を新しく買い替える余裕は今のレダにはありません。

◆三つ目は、二つ目の問題と関連しているのですが、設備や機械の老朽化です。例をあげると、絶え間なく修理が必要な浄水施設(よく水漏れが生じます)、購入してから20年以上も使用している車(日産パトロール)。もちろん何回も修理しています。ボートの船外機も現在使用できるのは1台のみ。一つ一つの機械を新しく買い替える余裕は今のレダにはありません。

レダに差し迫る危機

レダのパクーを売る

最高の品質を原点に 滝川哲盤

★自立経済を目指し パクーの販売は2018年に岩澤園長がアスンシオンにおいて販売したこ



レダの養殖魚製品の商標として販売したことが先駆けとなりました。その後しばらくの間、販売は行われてい

私が赴任してからは2021年9月に初めて近隣のバイア・ネグラという小さな町で直接販売を始めました。販売の経験もノウハウも全く持ち合わせていなかったの

★スタート はじめの販売は岩澤園長と



レダからローマ・プラタまで約350km. 私、そして青年N氏との3人で冷凍のパクーを一軒一軒訪問して販売することから始め

した。魚の訪問販売といえば日本では考えられない光景で、少し滑稽にも思えましたが、「ここから始めるんだ!」という

22年には200500キロを定期的に買ってくださるお客様に出会うことができました。



パクー冷凍セミドレス



パクーミンチ

★難路を越えて しかし、ここチャコ地方での販売は決して簡単ではありません。雨期で雨がずっと未舗装道路であるため、



スーパーミンゴの広告

★市場の開拓 また、販売を始めてみるやいなや、ローマプラタやフィラデルフィアはドイツ系やロシア系移民の入植都市であり、内陸に位置していて、魚文化よりも圧倒的に肉文化が強い

そんな中でも継続的に営業活動を行うことで市場を開拓していき、最近ではローマプラタ最大のスーパーと販売を約束してもらった。

レストランLos Olivosのメニュー (次号では、今後の具体的展開プラン)



レストランLos Olivosのメニュー (次号では、今後の具体的展開プラン)

きつつあります。

★高品質で差別化 私たちのパクーの強みは何よりも品質です。日本の活け技術を実践することで、お客様からはレダのパクーは天然のパクーよりも断然おいしいとの評価をいただいております。

★原点を忘れず そして、買ってくださいる方々に最高のものを召し上がっていただきたいという心がけを何よりも大切にしたいと思っています。

これは訪問販売を始めた頃、貧しい一軒屋の家族でしたが、決して安くはない1匹のパクーを買ってくださった時、子供たちと共に満面の笑みで喜んでいた姿を見たときに感じたことで

あけまして
おめでとうございます

本年もよろしくお願いします。

2025年1月1日

日陽電気

(山崎茂章)
いであうね！
見る方が楽し
きような夢を
です。実現で
もしれません。
語っているか
年後のレダを
ではありませ
ん。来年も5
年後のレダを
語っているか
もしれません。
それで良い
です。実現で
きような夢を
見る方が楽し
いであうね！
(山崎茂章)

レダの電気屋さん

第18回



今年の目標

新年あけましておめでとうございます。

月日の経つのは早いもので、レダに来て3
回目の正月を迎えました。昨年原稿を見
直してみたところ、「これからのレダの20年
を一緒に考える人材を見つけること。」と書
いていました。驚いたことに、今年はそのよ
うな方々との出会いが増えていました。

具体的に、私が何をしたいわけではありませ
んが、神様が願いを叶えてくれるという思い
でいっぱいです。実際にはレダのために動いてくださ
っている方々の精誠がたくさんあるということも理解
しております。本当に感謝です。そして、感謝ついで
に、更なるレダの発展の為に、新たな目標を宣言した
と思います。それは、「5年後のレダを描く」です。
なぜ5年後かという点、5年後ぐらいだと実際にイ
メージしやすいからです。ですので、いろんな人の知

LINE公式アカウント

レダの日常・日本の非日常

レダのことをもっと知りたいあなたに！

レダプロジェクト LINE公式アカウント「レダの日常・
日本の非日常」への友だち追加をお奨めします。

- レダ現地の様子**、●**現地プログラムの予定**、
●**イベントの告知**、などが、素早く配信されます。
レダに滞在していなくても参加できるプログラムや
イベントもたくさんあります。

最近の配信：◆(moon heart eyes)エスペラン
サ支援 Gracias ONLINEイベント開催。◆レダ
プロジェクト長期インターンシップ チャパボラ募集



友だち追加は
こちらから！

禁漁期

パラグアイ川は、毎年11月1日
から翌年1月31日まで禁漁期と
定められています。同水系に棲
息する魚類の大部分が、この時
季に繁殖期を迎えるからです。

もちろん、パラグアイ側でも、ブ
ラジル側でも、本流でも、支流で
も、漁労は一切できません。沿岸
の漁民は減収になるので、登
録された漁民には国から補償
金が支払われます。

養殖魚はOK

禁漁期間中、淡水魚を欲しい
人は養殖魚を買うことになりま
す。その多くは、ティラピア、パ
クーなどですが、チリではサー
モン、ブラジルでは巨大魚ピラ

ルクーも養殖されています。

養殖魚か天然魚か不明の魚は、
有償でも無償でも取引は違法と
なりますのでご注意ください。

密漁の取り締まりは、特にブラ
ジル側において厳しく、武装ヘリ
によるパトロールもあります！

レダ産の養殖パクーを広く流通
させ、パラグアイの人々に喜んで
もらえるよう応援しましょう。



レダ工房：パクーの孵化、製品化をする。

一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒182-0021

東京都調布市調布ヶ丘
2-15-1 ビリアベルデ 407

電話：042-449-0183

支援金振込口座：ゆうちょ銀行
記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会

e-メール:office@asd-nsa.com
ホームページ:https://asd-nsa.com

パンフレット：当会の紹介と入会申込書
https://asd-nsa.com/sk/

パンタナール通信を 直接お届けします

パンタナール通信



パンタナール通信は当会の会
報です。会員の皆様には毎月
郵送でお届けしています。南米
レダの活動現場から来る、その
生の姿をご覧ください。入会申
込書は左下の
URL、右のQ
Rコードから。



レダのショート動画

- 1.テゲー(大トカゲ)...2024年11月20日
- 2.白い蝶の乱舞.....同12月3日
- 3.孵化用の親魚探し.....同12月5日
- 4.孵化用の母魚.....同12月5日

